

# DIGITRONIX

## 三軸振動・磁場測定システム

### KEI-9400



#### 1、概要

本測定器は三軸の振動と磁場を同時に測定出来ます。従来のガウスメータで測定できない磁界の微小変化を振動と関連づけて環境実体に合わせた精密なデータとします。

本器は磁気探査、磁場測定、埋設物調査等直流磁界、交流磁界の X・Y・Z 3成分を振動の3成分とともに同時測定し、かつ表示、記録できるシステムです。

センサーは世界的に普及しているフラックスゲート磁力計センサーとサーボ型加速度ピックアップを使用しており高い分解能で測定できます。

生活環境から発生する各種の交流磁界・直流磁界、振動の測定に対応できるよう設計されています。

#### 2、特長

- ・ AC 電源のほかに、充電式バッテリーを搭載しています。(フル充電で約 5 H 使用可)
- ・ 各ポイントごとに移動させながらの地点測定が可能です。
- ・ アナログ式キャンセル回路により、より精密な磁気変化量の計測にも対応できます。
- ・ より微小な磁界の変化を測定することが出来るガウスメータと振動計です。
- ・ 記録されたデータはカンマ区切りのテキストファイルでエクセル等が使用できます。

# DIGITRONIX

## 3、仕様

### 磁気検出器仕様

磁気検出方式：三軸フラックスゲート磁力計

検出磁界：直流磁界及び交流磁界

測定範囲： $\pm 100 \mu\text{T}$

御要望により  $\pm 70 \mu\text{T}$ 、 $\pm 250 \mu\text{T}$ 、 $\pm 500 \mu\text{T}$ 、 $\pm 1000 \mu\text{T}$  を選択下さい。

分解能： $0.1 \mu\text{T}$  (ゲイン1の時) (ゲイン1000の時は  $0.1\text{nT}$ )

検出軸：三軸 X・Y・Z 検出方向表示

### 振動検出器仕様

振動検出方式：三軸サーボ型加速度ピックアップ

測定範囲： $\pm 30\text{m}\cdot\text{s}^{-2}$

分解能： $1 \times 10^{-6} \text{m}\cdot\text{s}^{-2}$

周波数特性： $0.1 \sim 450\text{Hz}$  ( $\pm 10\%$  感度)

検出軸：三軸 X・Y・Z 検出方向表示

### 一般仕様

使用環境：0 ~ 40

本体重量：約  $4 \text{kg}$  (CPU含む)

本体寸法： $300(\text{W}) \times 240(\text{D}) \times 70(\text{H})$

## 4、構成

三軸磁場測定器

6入力AD/IFユニット

フラックスゲート磁力計センサー

サーボ型加速度ピックアップ

検出器接続ケーブル

計測・記録装置 (ソフトウェア含む)

オプション

検出器取り付け架台

センサー磁気シールドケース

## 5、原理

フラックスゲート型磁力計検出器は、高透磁率磁性材料で出来たコアに、一次及び二次コイルが巻かれたものです。一次コイルに交流を流すことによってコアを励磁し、外部の直流磁界によって生じる二次側出力電流の変化から磁界を求めます。

本カタログに記載されている各種仕様について、品質向上等の理由により、予告なしに仕様の一部、価格を変更することがございますので御了承下さい。



未来の計測技術を追求する  
国際電子工業株式会社

営業・技術：東京都八王子市散田町5丁目6番16号

TEL：0426-61-7981 FAX：0426-61-8533

Email：info@digitro.jp

取扱代理店